

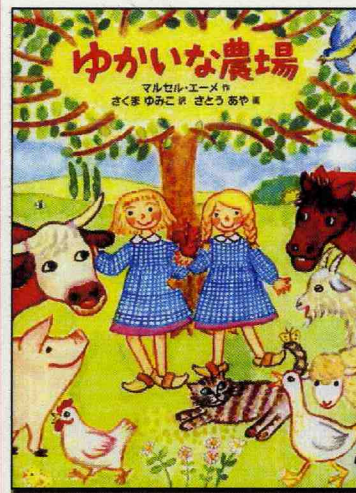
小学生からの ことわざ教室



ことわざは、生きていくための知恵として伝えられてきました。この本では、マンガを使ってわかりやすく説明しています。意味や使い方がわかるとおもしろいですよ。

よこたきよし／文
教育評論社（2010年）
本体価格1400円＋税

ゆかいな農場



どしゃぶりの雨の日、お父さんとお母さんはそろってお出かけ。おるす番のデルフィーヌとマリネットが、動物たちと「ノアの箱舟ごっこ」をしていると…。農場に住んでいるふたりの姉妹と、おしゃべりな動物達がくりひろげるゆかいな7つの物語です。

マルセル・エーメ／作
さくまゆみこ／訳 さとうあや／画
福音館書店（2010年）本体価格1600円＋税

わっしょい のはらむら



「のはらうた」を知っていますか？のはら村の『かまきりりゅうじ』くんや『たんぼぼはるか』ちゃんの詩がのっていますよ。この本では、その詩にかわいい絵がつけました！

くどうなおこ／詩・絵
童話屋（2010年）
本体価格1450円＋税

よくぞ ごぶじで きつねの かぞくの おはなし

朝、ラッパの音が鳴りひびくと大人も子どもも楽しいきつねがりの始まり。でも、人間や犬に追いかけるきつねにだって家族がいます。つかまるわけにはいきません。かしこいきつねにはくしゅ、犬のみなさんおつかれさま。



ルドウィッヒ・ペーメルマンズ／作 江國香織／訳
BL出版（2010年）本体価格1600円＋税

たのきゅう 日本の民話えほん

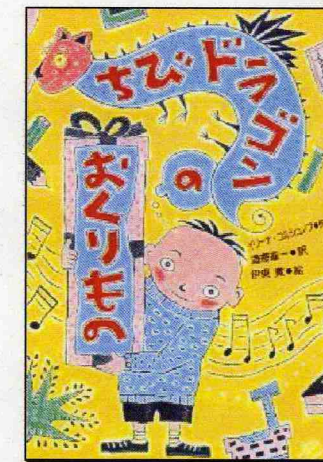


小沢正／文 太田大八／画
教育画劇（1996年）本体価格1200円＋税

ある日、たのきゅうさんがふるさとに帰ろうと、くらい山道を歩いていると…おそろしい うわばみ があらわれました。たのきゅうさんは うわばみ におそわれてしまうのでしょうか？だれもが楽しめる日本の民話です。

ちびドラゴンのおくりもの

ひとりぼっちのハンノーの前にあらわれたのは、ドラゴンの国からにげてきた ちびドラゴン。たよりないふたりだけれど、いっしょにいと苦手なことも楽しくなって…自信がない時、しょんぼりした時、元気になる本です！



イリーナ・コルシュノフ／作 酒寄進一／訳
伊東寛／絵 国土社（1989年）本体価格1200円＋税

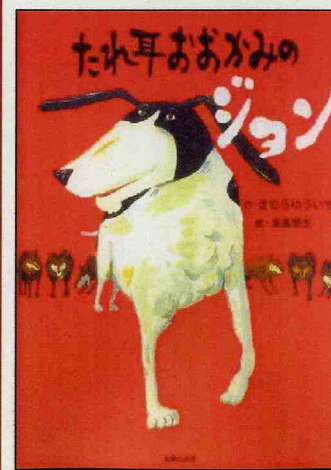
カワセミ 青い鳥見つけた



“青い宝石”カワセミをさがして何度も高麗川に通った作者は、ついに水中で魚をつかまえる様子を写真にとることに成功します。めずらしいカワセミの生活が見られる絵本です。

※第15回 日本絵本賞大賞受賞作。
嶋田忠／文・写真
新日本出版社（2008年）
本体価格1500円＋税

たれ耳おおかみのジョン



オオカミにあこがれる飼い犬のジョンは「おれ、おおかみになるんだ」と、家出したものの、山の中で道にまよい、のどはカラカラ、おなかはぺこぺこ。やっこのこととおかみには出会えたけれど…仲間に入れてもらえるのかな？

きむらゆういち／作 高島那生／絵
主婦の友社（2011年）
本体価格1400円＋税

カラクリ江戸あんない



おじいちゃんが発明したカラクリ機械で江戸時代をのぞいてみたよ。活気のある魚市場やきれいな川と海にびっくり！でも もっと驚いたことがあったんだ。あたたかな雰囲気（おだやかな）の版画（はんが）も楽しんでください。

玉川上水のことも出てきます。

太田大輔／文・絵 福音館書店（2010年）
本体価格1500円＋税